

(様式6-3)

研修等 報告書

R3年1月25日

三田市議会議長

様

私は、研修等報告書を下記のとおり提出します。

会派名	日本維新の会 三田	代表者	印
		議員名	
参加者氏名	木 政 徳		
講演会等研修名	日本医療コンフリクト・マネジメント学会 学術大会 共創 - 賢者の選択		
研修事項	新型コロナウイルス感染症が日本の医療・福祉に与える影響と現状 遺伝子治療とウイルスの対応等 他ノ議題		
日時	R3年1月24日(月) ~ R3年1月24日(日)		
場所	自宅 (オンライン開催のため)		
研修の概要 及び所見 (別紙でも可)	<p>新型コロナウイルス感染症を中心に、いろいろ角度からめぐる(変化)る状況と考慮し、各専門家が発表された。</p> <p>〇二木先生は厚労省だけでなく、各省庁が連携してから日本の方向性を決めたいことが重要と、感染症病床の役割を認識し自治体で必要とするを発表。</p> <p>〇小澤先生は最新の遺伝子治療を紹介し、日本が取り残されているのびびり心配しているを発表。</p> <p>〇藤田先生はAIの進化とプロバビィーのウイルスが重要を発表。</p> <p>〇三宅先生は弁護士の立場からコロナウイルス等(2)を2発表。</p> <p>今後の議員活動(=今回学んだ知識を活用)に2思い。</p>		
添付資料	<ul style="list-style-type: none"> ・学会配布資料一式 ・限収巻 <p>ありがとうございます。</p>		

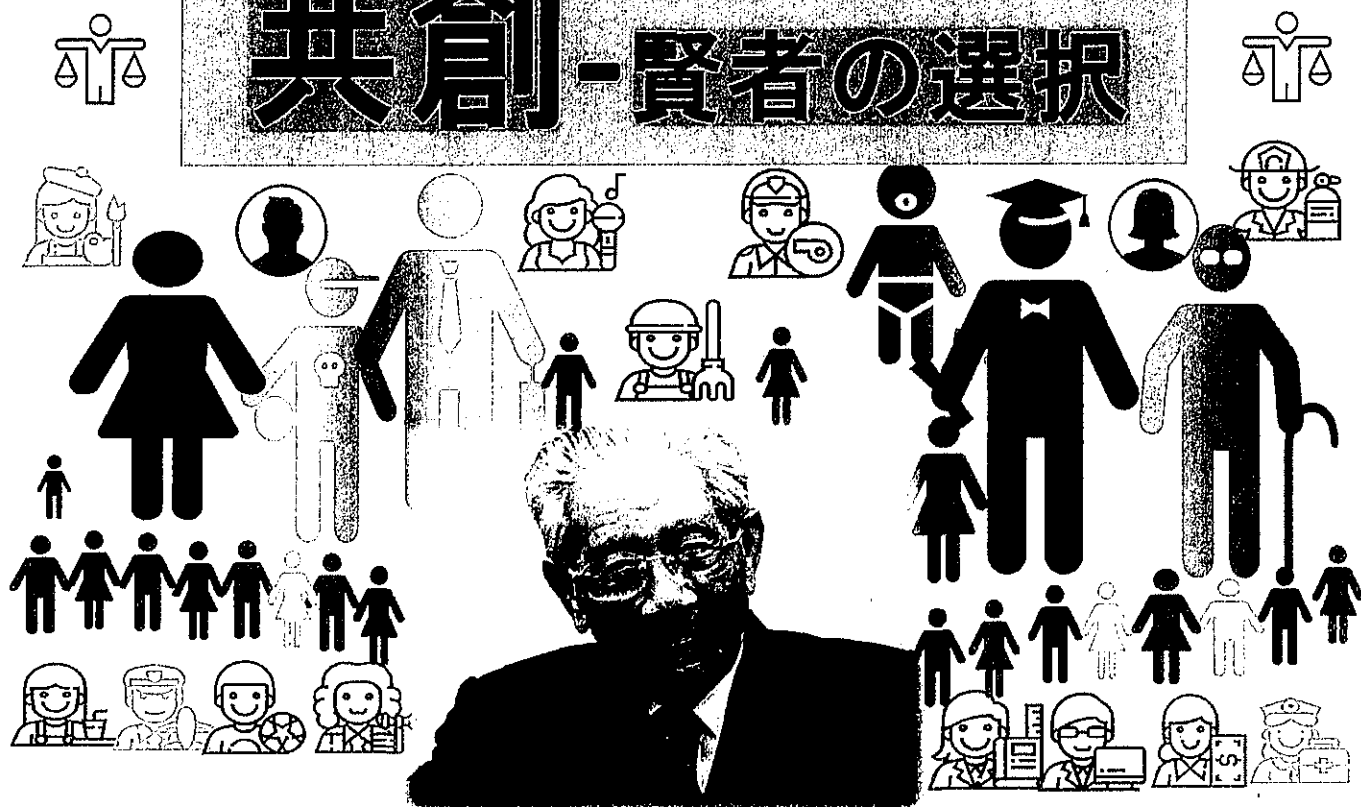
添付書類 (講演会内容のパンフレット等)

会派支給の場合、会派名、代表者名を記入の上、押印してください。

個人支給の場合、会派名 (無会派は記入不要)、議員名 (代表者名は記入不要) を記入の上、押印してください。

第10回日本医療コンフリクト・マネジメント学会

共創-賢者の選択



☆特別講演：二木立先生

「新型コロナウイルス感染症が日本の医療・福祉に与える影響と選択」

☆教育講演：小澤敬也先生

「実用化が進み始めた遺伝子治療：CAR-T細胞療法を中心に」

☆教育講演：藤田卓仙先生「医療におけるデータ・人口知能の活用」

☆教育講演：三宅貞信先生「ケアとハラスメント」



日本医療コンフリクト・マネジメント学会

第10回大会 2021年1月24日(日)

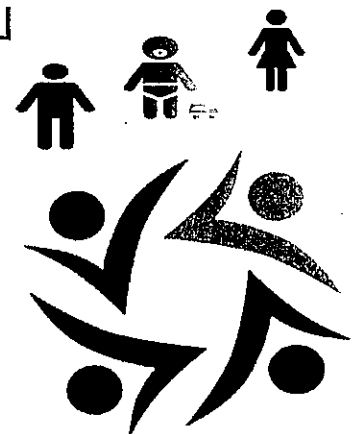
13時開会, 17時30分閉会

大会長：高久史麿 地域医療振興協会 会長

現地開催中止、オンライン開催です。

※事前参加登録のみとなりますので期間内に是非ご登録下さいませようお願い申し上げます。

期間：12/8(火)~1/17(日)まで



JSHCM

JSHCM第10回大会 プログラム

1月24日(日)

Web開催 (Zoomウェビナー)

13:00	13:00~13:10 開会の挨拶・大会長講演 「医師と患者の共創未来(未定)」 講師：高久 史磨 (地域医療振興協会 会長) 5分休憩
14:00	13:15~14:05 特別講演 「新型コロナウイルス感染症が日本の医療・ 福祉に与える影響と選択」 講師：二木 立 (日本福祉大学名誉教授) 5分休憩
	14:10~14:20 理事会報告 10分休憩
15:00	14:30~15:20 教育講演 1 「実用化が進み始めた遺伝子治療：CAR-T細胞療法を中心に」 講師：小澤 敬也 (自治医科大学 名誉教授、客員教授) (同 免疫遺伝子細胞治療学(タカラバイオ) 講座 責任者) (同 遺伝子治療センター(CGTR) シニアアドバイザー) 10分休憩
16:00	15:30~16:20 教育講演 2 「医療におけるデータ・人口知能の活用」 講師：藤田卓仙 (慶応大学 世界経済フォーラム第四次産業革命 日本センターヘルスケア・データ政策プロジェクト長) 10分休憩
17:00	16:30~17:20 教育講演 3 新型コロナウイルス禍のコンフリクト・マネジメント 「ケアとハラスメント」 講師：三宅 貞信 (弁護士) 5分休憩
	17:25~17:30 閉会の挨拶と来年開催校より挨拶

退室ご案内

大会テーマ
共創—賢者の選択



JSHCM